平成23年度 事務事業シート 一般事務事業 建設整備事業 事務事業の段階

2-02-11-03

			. # 面ル	_」事業化 🖊 事業 │ │管理	Z-U3-11-U3
政	(策名	2ものづくりの港			2 00 11 00
	基本施策名	03産業の高度化・新展開・創出		人正理教皇	連携担当課
	個別施策名	11企業の新たな事業展開を支援する	責任者	企画調整室 企画担当課長	
	事務事業名	03地域産業の動向調査		正画注当林及	
	平177平木口	50地域性木の割門副且	連絡先	052-654-7969	

1 PLAN(目的·概要)

目的	地域産業の動向を把握します。	事業期間	平成20年度~継続
概要	名古屋港に関係が深い産業分野について、企業に将来計画等聞き取り調査を行います。	根拠法令 要綱等	
	ν· σ . γ ο	実施義務	□有 ☑ 無

2 DO(実施)

22年度の実施内容 ・22年度は新エネルギーをテーマに、臨海部などに立地する企業に、現在の生産体制、今後の事業展開、及び名古屋港管理 【及び23年度の実施予定】 組合への要望等についてヒアリング調査を実施し、情報収集を行いました。

	活動指標	年	度	19	20	21	22	23	中間目標 24	備考(指標の算定方法など)
レマロ	ノング企業数	単位	目標		3	3	3	3	3	調査の対象産業において、ヒアリングし
	ノング正未致	社	実績		4	3	2			た企業数を合計します。
		単位	目標							
			実績							
事業	費		千円		0	0	24	0		
人員	正規職員		人		0.50	0.11	0.20	0.45		
	嘱託職員	単位	人		0.00	0.00	0.00	0.00		
	人件費相当額		千円		4,385	944	1,696	3,945		
事業費	費・人件費の合計		千円		4,385	944	1,720	3,945		

3 CHECK(検証)

決算ベース(H22は見込)← →予算ベース

	成果指標	年度	19	20	21	22	23	中間目標	24	備考(指標の算定方法など)		
		単位目	票	3	3	3	3		3	企業に将来計画等をヒアリングすること		
把握した情報数		件実	責	4	3	2				により、把握できた課題や名古屋港に対		
		達成率(%	(5)	133.3	100.0	66.7				する要望等の数を合計します。		
		単位目	票									
		実績	責									
		達成率(%	5)									
観点課題の有			#		その他特記事項							
必	組合関与の必要性	有·無										
要性	目的・水準の妥当性	有·無		に進出してい タ要性があり	課題などを							
淮	利用者などの 対象者ニーズ	有·無)									
有効	成果の達成度	有·無	一一口压尼	に進出してい	抱える課							
性	内容の妥当性	有·無	題や規制組織	援和要求など								
効	実施主体の妥当性	有·無)									
率	受益者負担の適正性	有·無	・テーマを約	饺って直接ヒ [・]	ます。							
性	経済性	有·無)									

4 ACTION(取組)

今後の事務 事業の方向性	今後の取約	組の方向性	今後の取組の方向性の判断理由					
継続	成果	コスト	企業の事業促進や新たな土地利用の展開などには、情報収集が不可欠であるた					
和生形定	維持	維持	ø.					
今後の取組内容(改善策、スケジュールの建て直し等)								

企業の事業展開などに適切に対応できるよう、引き続きヒアリング活動を行い、地域産業の動向把握に努めます。